

# 令和7年度 資質向上研修会のご案内ページ

(一社)北海道医薬品配置協会では、既存配置販売業従事者ならびに新法配置販売業従事者および登録販売者を対象に外部研修機関として、受講者からの委託を受け実施している研修実施機関です。

本年度は令和6年度実施しました継続的研修を『集合研修(座学講習・通信講習)』として引き続き実施致します。

現在薬機法で求められている研修時間は新法配置販売業従事者・登録販売者の方は毎年12時間以上、旧法配置販売業従事者の方は(通信講習と組み合わせ)年間30時間以上とされており、その基準を満たした研修内容となっております。詳細は下記内容で開催いたしますので是非受講願います。不明なところがありましたら当協会の担当者もしくは薬剤師会担当者にお問合せ下さい。

## 【 問い合わせ先 】

- 1, (一社)北海道医薬品配置協会 携帯) 090-3774-5453 担当 山田
- 2, (一社)北海道薬剤師会 医薬情報センター) 011-811-1112 担当 赤坂  
住所(共に) 札幌市豊平区平岸1条8丁目5番12号 北海道薬事会館内

## 令和7年度資質向上研修会実施計画概要

一般社団法人 北海道医薬品配置協会

### 計 画 概 要

#### 1 対象者

- (1) 既存配置業者のもとで従事するすべての配置従事者
- (2) 新配置販売業者に従事する配置従事者(登録販売者)
- (3) 薬局・薬店勤務に従事する登録販売者

#### 2 研修時間

- (1) 既存配置販売従事者(旧法) 座学講座 12時間相当及び通信講習(18時間相当) 計 30時間
- (2) 新配置販売従事者(登録販売者) 座学講座 12時間相当
- (3) 登録販売者(薬局・薬店従事者) 座学講座 12時間相当

3 開催内容 令和7年度 (集合講習の実施・新旧法同一開催・開催日程表参照)

第1回研修会(座学・6時間)

・札幌会場 7月6日(日)	・旭川会場 20日(日)	・釧路会場/北見会場(新設) 27日(日)
・函館会場 8月3日(日)		(道内5会場)

第2回研修会(座学・6時間)

・札幌会場/釧路会場 10月5日(日)	・北見会場(新設)/函館会場 19日(日)
・旭川会場 26日(日)	(道内5会場)

4 研修内容 (※基本教材「登録販売者試験問題に関する手引書」等の使用及び実務関連等テーマごとの研修)

- ① 医薬品に共通する特性と基本的な知識 ② 人体の働きと医薬品 ③ 主な医薬品とその作用
- ④ 薬事に関する法規と制度 ⑤ 一般用医薬品の適正使用と安全対策 ⑥ リスク区分等の変更があった医薬品
- ⑦ 店舗及び区域の管理に関する事項 ⑧ その他配置販売業に従事する者として求められる理念、倫理、関連法規等
- ⑨ その他登録販売者として求められる理念、倫理、関連法規等 (以上に則した研修設定)

5 通信講座(旧法のみ) 「富山県薬業連合会研修センター」作成課題(18時間相当)の講習

6 講師 (一社)北海道薬剤師会、並びに関係行政機関等による(収録DVD等)講義視聴

7 受講料 (本年度は使用教材・添削料等の費用を含む)

(1) (一社)北海道医薬品配置協会の会員

○個人会員	(1)既存配置販売従事者	9,000円	(2)新配置販売従事者	6,000円
○法人会員	(1)既存配置販売従事者	11,000円	(2)新配置販売従事者	8,000円

(2) 非会員

○個人非会員	(1)既存配置販売従事者	17,000円	(2)新配置販売従事者	14,000円
○法人非会員	(1)既存配置販売従事者	17,000円	(2)新配置販売従事者	14,000円

(3) (一社)北海道薬剤師会会員

○薬局・薬店勤務に従事する登録販売者 8,000円

\* 教本テキスト「登録販売者試験問題の作成に関する手引き(令和4年3月改訂)」をお持ちでない方:  
会員(非)2,000円 非会員2,500円(申請時申込可)

8 修了証の交付

・受講者の受講(及び通信講習等の設問提出)の内容を確認し、修了要件を満たした者に修了証を交付する。

以上  
以上

# 一般社団法人 北海道医薬品配置協会 資質向上研修実施要綱

## 1 目的

この要領は、令和5年3月31日付け薬生総発0331第6号『登録販売者に対する研修の実施要領について』、平成21年3月31日付け医食総発0331001『薬事法の一部を改正する法律付則第12条に規定する既存配置販売業者の配置員の資質向上について』の課長通知に基づき、薬局開設者並びに店舗販売業者の従事者（以下「登録販売者という」）及び医薬品配置販売業に従事者（以下「配置販売従事者」というから委託を受け必要な事項を定めるものである。

## 2 対象

- ・既存配置販売業者の下で従事する配置販売従事者
  - ・受講を希望する新配置販売業者の従事する配置販売従事者
  - ・受講を希望する一般用医薬品販売業者に従事する登録販売者
- なお、研修を委託する配置販売業者は別紙の委託研修申請書を提出するものとする。

## 3 研修内容

- 1、医薬品に共通する特性と基本的な知識
- 2、人体の働きと医薬品
- 3、主な一般用医薬品とその活用
- 4、薬事に関する法規と制度
- 5、一般医薬品の適正使用と安全対策
- 6、リスク区分等の変更があった医薬品
- 7、店舗管理及び区域の管理に関する事項
- 8、その他配置販売業者（登録販売者）に従事するものとして求められる理念、倫理、関連法規等

## 4 実施方法 [継続的研修]

- ・毎年定期的かつ継続的に既存配置販売従事者30時間以上の研修を行う。
- ・新配置販売従事者及び登録販売者については12時間以上の研修を行う。
- ・講義（座学）形式を基本とし併せて通信講座も組み合わせて実施する。

## 5 客観性の確保

研修会等の客観性を確保するため、教育・学術等の関係者及び消費者等の参画を求め、研修会の運営、形式、内容、時間数、修了証の交付について検討し、実施要領を定め、北海道保健福祉部医療政策局医療薬務課の指導を受けるものとする。

## 6 透明性の確保

研修会等の透明性を確保するため、実施計画、実績等の情報を公表し、当該研修等の受講を希望するものは原則としてすべて受講できるよう配慮する。

## 7 研修修了証の交付

受講者の受講状況を確認し、試験の実施し、レポートを提出させるなど受講者の評価を行い、研修修了証を交付する。研修修了証の交付を受けた者は研修修了証を携帯するものとする。

## 8 研修等の届出

実施する研修等の実施についてあらかじめ厚労省医薬局総務課並びに北海道保健福祉部地域医療推進局医務薬務課に届け出る。又、研修会等終了後、研修修了者氏名を公表するとともに厚労省医薬局総務課、北海道保健福祉部地域医療推進局医務薬務課に報告する。

## 9 この実施要領は平成25年4月1日より適用する。

改正) 平成30年3月20日より適用する。

改正) 令和4年4月1日より適用する。

改正) 令和6年4月19日より適用する。

## 令和7年度 資質向上研修会実施日及び会場

[ 旧法・新法（登録販売者）合同開催会場 ]

(一社) 北配協 資質向上委員会  
共催 (一社) 北海道薬剤師会

第1回 研修会（座学 6 時間：9時30分～16時30分）			
会場	開催日	場 所	受講者収容数
札幌	7月06日(日)	「北海道薬事会館」 3F会議室 札幌市豊平区平岸1条8丁目5番12号 TEL 011-826-4646	90
旭川	7月20日(日)	「旭川市民文化会館」第2会議室 旭川市7条通9丁目50(旭川市役所横) TEL 0166-25-7331	80
釧路	7月27日(日)	「釧路ロイヤルイン(釧路駅前)」 11F 会議室 釧路市黒金町14丁目9番2号 TEL 0154-31-2121	90
北見 (新設)	7月27日(日)	「北見市民会館 7号会議室」 北見市常磐町2-1-10 TEL 0157-23-6266	30
函館	8月03日(日)	「サン・リフレー函館」 2F会議室 函館市大森町2番4号 TEL 0138-23-2556	54

第2回 研修会（座学 6 時間：9時30分～16時30分）			
会場	開催日	場 所	受講者収容数
札幌	10月05日(日)	「北海道薬事会館」 3F会議室 札幌市豊平区平岸1条8丁目5番12号 TEL 011-826-4646	90
釧路	10月05日(日)	「釧路ロイヤルイン(釧路駅前)」 11F 会議室 釧路市黒金町14丁目9番2号 TEL 0154-31-2121	90
函館	10月19日(日)	「サン・リフレー函館」 2F会議室 函館市大森町2番4号 TEL 0138-23-2556	54
北見 (新設)	10月19日(日)	「北見市民会館 7号会議室」 北見市常磐町2-1-10 TEL 0157-23-6266	30
旭川	10月26日(日)	「旭川市民文化会館」第2会議室 旭川市7条通9丁目50(旭川市役所横) TEL 0166-25-7331	80

(※ 札幌会場駐車場：臨時駐車場 隣接大乘寺臨時駐車場 (011-831-2500) 利用可能)

※1 研修開催時間は統一時間(9時30分～16時30分)

※2 受講者は希望会場ごとに選択(収容定員あり事前変更通知あり)

※3 研修会使用する教材等は当日配布します

※4 ○北見会場(新設) ○旭川会場(変更あり)

# 令和6年度資質向上研修会修了者名簿

一般社団法人北海道医薬品配置協会

〔北海道会場〕

## 【既存（旧法）配置販売従事者修了者名簿】

浅井 皇一	宮下 達也	三枝 浩寿
有賀 久雄	半田 周司	布目 裕行
上田 誠	岩田 洋明	山中 明人
小野沢 雅江	和田 睦子	伊藤 淳
角川 浩一	越浦 豊一	渡部 薫
高島 篤	後藤 誠	佐藤 光則
宮林 好文	三上 真一	佐藤 弘基
山崎 雅也	関口 洸	
松倉 伸	横溝 亮	
山本 和浩	山田 正弘	

( 計 27名 )

## 【新法配置販売従事者・薬店従事者（登録販売者）修了者名簿】

松川 啓治	瀬戸 守	河嶋 泰寛	相澤 健二
栗原 安久	治田 昌幸	酒井 信一	田中 さとみ
栗原 奈緒美	山本 則行	涌田 義信	
古川 正人	川尻 隆	櫻井 暁	
古川 美由紀	小笠原 康久	門脇 源一	
今村 謙輔	二本柳 秀樹	阿部 義則	
平井 新大	白井 幸典	堀川 陽平	
長谷川 憲彦	近藤 哲也	布目 裕哉	

(以上配置従事者 26名)

西本 浩美	村上 弓恵	東寺 理恵	長船 愛里
脇 早八加	小山 歌織	木全 愛菜	新敷 千秋
日比野 敦子	川上 俊千	尾崎 瑞紀	橋本 瑠衣
石井 徳子	木村 葉月	山方 舞	池田 剛志
吉田 江莉奈	石田 大士	和田 桃恵	三瓶 英理
沢谷 麻子	岩崎 海夏	東 未菜美	城田 夏海
森山 鈴香	熊谷 由香	水野 睦	長屋 雄太
高山 美里	中村 さやか	村田 真理奈	野村 和子
小澤 杏奈	大屋敷 敦子	野切 つぐみ	進藤 理美
黒澤 奈緒子	青山 佳苗	川島 朱璃	岩村 朱美
佐藤 亜由美	赤尾 めぐみ	黒澤 由枝	神 亜李紗
及川 奈菜	上條 博子	川村 直子	佐藤 いずみ
中山 梨絵	薬師 莉沙	鈴木 蛍	澤田 陽香
佐藤 育子	立藤 春菜	原田 恵	澤田 成美
門脇 郁江	服部 素子	松元 明日香	橘 美咲
金平 真理子	飽津 裕子	小倉 紫帆	佐藤 みづき
打田 久美子	古澤 和美	腹帯 彩夏	村田 美由紀
櫻井 幸子	中村 育世	藤田 悠平	水島 香
寺田 恵子	樋口 由紀	金井 隆文	山田 王
大西 名美	堂守 志寿香	畑山 瑞	廣長 美香子
山岸 冴子	川端 涼子	西川 愛実	奥 麻維
山崎 愛加	川上 綾香	山田 藍菜	伊藤 桃花
林 直美	中村 光	道原 真紀	

鈴木 亜実	小山 彩	前崎 視紀
五十嵐 琴子	阿部 花音	小野寺 亜季
松谷 恵理香	柴田 晴香	斉藤 理美
中島 敦子	田村 三奈	守屋 涼
黒川 由江	本田 望鈴	林 咲来
竹村 真綾	平方 えりか	瘡師 拓海
後藤 美香	西村 遥	西野 しのぶ
瀧口 和	相原 真紀	米川 沙弥香
須藤 麻美	石館 香菜	辻 実里
脊古 しげみ	後藤 美幸	山田 和博
川端 未菜	佐野 寿子	酒井 可菜子
住吉 一美	菊池 有華	小竹 美沙
武藤 静恵	南 里絵子	坂本 美奈
小藪 芽唯	谷越 百花	菅野 信子
鳥飼 典代	橋本 愛里	菅野 裕美
田村 桃子	本間 結花	高橋 美月
小野寺 双葉	照井 亜矢子	森 絵峰子

(以上薬店従事者 142名)

( 計168名 )

(新・旧修了者 合計195名 )

**奈良県家庭薬配置商業協同組合北海道部会** (北海道従事者分)

[奈良県会場]

**【 既存 配置販売従事者修了者名簿 】**

弓場 佳銘夫      吉井 次夫      増田 行宣

計3名

**【 新法 配置販売従事者修了者名簿】**

石田 進引      内田 孝通

計2名

( 合計 5名 )

**富山県薬業配置連合会** (北海道従事者分)

[富山県会場/富山県薬業連合会提出分]

**【 既存 配置販売従事者修了者名簿 】**

浦本 峰雄      表 喜司      千先 隆司      成瀬 徳一  
 佐々木 宗義      小島 政三      石坂 修

計7名

**【 新法 配置販売従事者修了者名簿】**

大野 洋虎      宮野 武      山口 弘      堀井 美直  
 松井 信博      高島 一郎

計 6名

( 合計13名 )

# 資質向上研修会 座学講座履歴(委託研修会)

[資料R6.4現在]

主催 (一社)北海道医薬品配置協会

開催会場) 札幌・函館・旭川・釧路

共催団体 (一社)北海道薬剤師会

開催(年度)	講義内容	講義時間(分)	医薬品に共通する特性と基本知識	人体の働きと医薬品	主な医薬品とその作用	薬事関係法規・制度	医薬品の適正使用・安全対策	リスク区分等の変更があった医薬品	
第1回 7月 平成21年	「平成21年6月1日施行の改正薬事法について」 「医薬品の適正使用について」 「一般医薬品に関わる副作用事例や消費者からの問い合わせ事例について」 「臨床検査値について(身近で聞く検査値の解説)」	140				○			
		140					○		
		100					○		
		90	○						
	10月	「人体の構造とはたらきについて」 「くすりの副作用について」 「病気とくすりについて」 「「健康食品」制度の現状」	150		○				
			150			○			
90			○						
60			○						
第2回 7月 平成22年	「くすりの成分と効能(1)」 「くすりの成分と効能(2)」 「病気とくすり」 「くすりの副作用」	110			○				
		120			○				
		130	○						
		110			○				
	10月	「病気とくすり」呼吸器編 「医薬品とその作用」頭皮・毛髪用薬・殺虫剤・一般検査薬 「薬害と適正使用」 「福祉用具」 「薬事に関する制度と法規」	140		○				
			100			○			
100							○		
70			○						
60					○				
第3回 7月 平成23年	「医薬品の適正使用情報」 「症状からみた主な副作用」 「くすりの成分と効能」 「主な医薬品とその作用」	140					○		
		110			○				
		110			○				
		110			○				

10月	「主な医薬品とその作用」 「くすりの副作用」 「くすりの成分と効能」 「医薬品と適正使用・安全対策」 「薬事に関する法規と制度」	100 110 100 100 60			○ ○ ○	○	○	
第4回 平成24年	7月 「あなたはセルフメディケーションの担い手」 「添付文書を読みこなそう」 「置き薬と北海道」 「薬の正しい使い方」 総括	100 80 140 90 30	○ ○ ○ ○ ○					
10月	「薬事に関する法規と制度」 「こんなとき、あなたはどうしますか？～DVD研修」 「病気とくすり」 「くすりの成分と効能」 「くすりの副作用」	60 60 90 90 90	○ ○ ○		○ ○	○		
第5回 平成25年	7月 「一般用医薬品販売時の留意点」 「病気とくすり」 「消費者が登録販売者に期待すること」 「置き薬と北海道～消費者に安心・安全を～」 総括	90 90 60 140 30	○ ○ ○ ○ ○	○				
10月	「薬事に関する法規と制度」 「こんなとき、あなたはどうしますか？～」 「くすりの成分と効能(腸の薬・皮膚に用いる薬)」 「生活習慣病のコントロール～血液の検査項目より～」 「くすりの副作用」	80 60 90 90 90	○ ○ ○ ○		○ ○	○		
第6回 平成26年	7月 「一般用医薬品の基本的な知識～」 「一般用医薬品の適正使用と安全対策～」 「こんなとき、あなたならどうしますか？～」 「薬の成分と効能～」 「蝦夷の植物エネルギー」	90 90 90 90 90	○ ○ ○ ○		○		○	



	10月	「薬事に関する法規と制度」 「くすりの成分と効能（婦人薬）」 「医薬品とその作用（頭皮・毛根用薬、殺虫剤等）」 「病状から選ぶ製剤と適用 内服用OTC医薬品 「～その①かぜ症状周辺のくすり～」 「健康食品」制度	60 70 80 60 110 90	○			○ ○ ○ ○	○	
第7回 平成27年	7月	「一般用医薬品等の適正使用と安産対策」 「生活習慣病と検査値」 「薬の疑問にお答えします」 「くすりの副作用」	50 90 90 80	○ ○			○		○
	10月	「薬事に関する法規と制度」 「人体の構造と薬」 「病気とくすり」 「症状からみた医薬品の適用とその作用②ー皮膚に用いる薬」	60 70 80 100		○ ○		○	○	
第8回 平成28年	7月	「富山のお薬と…、身近な漢方で食養生」 「今後、問われる登録販売者の責務」 「病気とくすり(風邪、消化器系)」 「病気とくすり(呼吸器、耳鼻科)」 「症状からみた医薬品の適用とその作用ー腰痛に用いられる医薬品」	90 60 90 90 90	○ ○		○ ○	○	○	
	10月	「薬事に関する法規と制度」 「人体の構造と薬の特性」 「くすりの成分と効能」 「一般用医薬品等の適正使用と安全対策」 「生活習慣病と…検査値…」	60 70 80 110 90	○		○	○	○	
第9回 平成29年	7月	「漢方に説く「病気予防の極意」を実践する」 「最近の薬事行政について～医薬品販売制度について～」 「薬の成分と効能(風邪薬、目薬)」 「湿布と漢方」 「病状からみた医薬品の適用とその作用-湿布に用いられる一般用医薬品」 「セルフメディケーション税制の概要」	70 60 80 65 55 70	○		○ ○	○ ○	○	
	10月	「薬事に関する法規と制度」	60				○		

	「くすりの副作用」	80			○			
	「一般用医薬品が果たす役割と登録販売者に求められる資質」	60	○					
	「人体の構造と薬の特性」	60	○					
	「くすりの成分と効能(アレルギー用薬、強心剤、漢方処方製剤)」	80			○			
	「一般用医薬品等の適正使用と安全対策」	60				○		
第10回 7月 平成30年	「漢方の説く「病気予防の極意」漢方から学ぶ 春～秋の養生法」一部DVD	70	○					
	「最近の薬事行政について～医薬品販売制度について～」DVD	60	○					
	「高齢者と薬」	80			○			
	「目の症状に用いられる漢方薬」DVD	60		○				
	「研修会アンケートのクエスションに答える」	70	○		○			
	「病状からみた医薬品の適用とその作用(目に用いられる医薬品)」	60					○	
10月	「薬事に関する法規と制度」	60				○		
	「セルフメディケーションを支援する登録販売者に求められる資質と役割～	70					○	
	「かぜの漢方」	80			○			
	「人体の構造と薬の特性」DVD	60	○					
	「くすりの副作用 2018」	70			○			
	「一般用医薬品等の適正使用と安全対策」DVD	60					○	
第11回 7月 令和元年	「堀田清の薬草 外伝」	70	○					
	「最近の薬事行政について～医薬品販売制度について～」	60				○		
	「夏の症状に使う漢方薬」	80	○					
	「感冒の病状に用いられる漢方薬」	65	○					
	「健康食品の選び方」	55	○					
	「病状からみた医薬品の適用とその作用(感冒に用いられる一般用医薬品)」	65			○			
10月	「薬事に関する法規と制度」	70	○					
	「一般用医薬品が果たす役割と登録販売者に求められる資質	60	○					
	～職能を発揮のできるか現状と今後～」							
	OTCリスク区分の変更～アレルギー薬～(仮題)	80						○
	人体の動きと医薬品	60		○				
	OTC販売における臨床推論～腹痛～(仮題)	70		○				
	一般用医薬品の適正使用と安全対策	60					○	
第12回 7月 令和2年	【新型コロナウイルス感染対策防止】対策により同年7月課長通達に基づき 通信講習に変更して講習を実施する							

	新法配置販売従事者及び登録販売者 受講者数 185名 旧法配置販売従事者 受講者数 39名		○	○	○	○	○	○
第13回 7月 令和3年	【新型コロナウイルス感染対策防止】対策により厚労省課長通達に基づき 通信講習に変更して講習を実施する(連続) 新法配置販売従事者及び登録販売者 受講者数 179名 旧法配置販売従事者 受講者数 42名		○	○	○	○	○	○
第14回 7月 令和4年	【新型コロナウイルス感染対策防止】対策により厚労省課長通達に基づき 通信講習に変更して講習を実施する(連続) 新法配置販売従事者及び登録販売者 受講者数 197名 旧法配置販売従事者 受講者数 40名		○	○	○	○	○	○
第15回 7月 令和5年	【新型コロナウイルス感染対策防止】対策により厚労省課長通達に基づき 通信講習に変更して講習を実施する(連続) 新法配置販売従事者及び登録販売者 受講者数 218名 旧法配置販売従事者 受講者数 35名		○	○	○	○	○	○
第16回 7月 令和6年	①「一般用医薬品が果たす役割と登録販売者に求められる資質」 ②「リスク区分等の変更のあった医薬品」 ③「人体の構造と薬の特性」 ④「症状からみた医薬品の適正とその作用」 ⑤「胃腸の症状に用いられる漢方薬」	70 70 60 60 70	○	○			○	
10月	①「薬事に関する法規と制度」 ②「月経前症候群」 ③「一般用医薬品の適正使用と安全対策」 ④「人体の働きと医薬品」 ⑤「感冒に用いられる漢方薬」 新法配置販売従事者及び登録販売者 受講者数 176名 旧法配置販売従事者 受講者数 32名	60 80 60 60 60				○		○
開催(年度)	講義内容	講義時間(分)	医薬品に 共通する 特性と基 本知識	人体の働 きと医薬 品	主な医薬 品とその 作用	薬事関係 法規・制 度	医薬品の 適正使 用・安全 対策	リスク区分 等の変更 があった医 薬品